

1 国民健康保険税の税率等見直しの趣旨

令和6年度に策定した多摩市国民健康保険運営方針を踏まえ、以下の考え方で保険税率の見直しを行うものである。

- 1. 令和18年度までの赤字繰入の解消を目指すため、保険税率設定の見直しにより毎年1億円程度の赤字解消・削減に取り組む
- 2. 令和8年度の改定に当たっては、社会経済状況を踏まえつつ、国保事業費納付金とこれに基づく標準保険料率を参考に改定する
- 3. 課税限度額及び軽減判定額については、法定額と同額とする
- 4. 子ども・子育て支援金分の令和8年度標準保険料率は、所得割率が0.27%、均等割額が1,719円、18歳以上均等割額が113円であるが、この率・額と同額とする。

2 国民健康保険税の税率等の推移

■ 税率

種別	令和元年度	2・3年度	4・5年度	6年度	7年度
所得割	8.50%	8.84%	9.03%	9.38%	9.94%
均等割	48,700円	50,600円	51,600円	53,500円	55,200円

■ 課税限度額

医療・後期・介護 合算	令和元年度	2・3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	96万円	99万円	102万円	104万円	106万円	109万円

※令和8年度の法定額は、113万円の見込み（医療67万円・後期26万円・介護17万円、子ども3万円）

■ 世帯所得による軽減判定額

区分	令和元年度	2年度	3・4年度	5年度	6年度	7年度
7割	33万円			43万円+(給与・年金所得がある加入者数-1)×10万円		
5割	7割の額+加入者数×28万円	7割の額+加入者数×28.5万円	7割の額+加入者数×28.5万円	7割の額+加入者数×29万円	7割の額+加入者数×29.5万円	7割の額+加入者数×30.5万円
2割	7割の額+加入者数×51万円	7割の額+加入者数×52万円	7割の額+加入者数×52万円	7割の額+加入者数×53.5万円	7割の額+加入者数×54.5万円	7割の額+加入者数×56万円

※令和8年度の法定額は、5割が「7割の額+加入者数×31万円」、2割が「同…×57万円」の見込み

3 赤字繰入額の推移

単位:千円					
令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
794,270	606,756	765,969	963,133	1,413,143	1,207,506

4 令和6年度決算における保険税収入と赤字繰入額と割合

国保特別会計 歳入計	うち 赤字繰入額	赤字繰入 割合	年度平均 被保険者数	1人当たり 赤字繰入額
14,743,002千円	1,207,506千円	8.19%	27,654人	43,665円
	うち 保険税収入額	保険税収入 割合		1人当たり 平均賦課額
	2,688,909千円	18.24%		97,234円

5 改定率と税率、標準保険料率

	令和7年度	令和8年度				
		+1%	+2%	+4%	+6%	標準保険料率 (仮算定)
所得割	9.94%	10.04%	10.14%	10.34%	10.54%	13.43%
	(子ども分含む)	(+0.10)	(+0.20)	(+0.40)	(+0.60)	(+3.49)
均等割	55,200円	55,700円	56,300円	57,400円	58,500円	86,408円
	(子ども分含む)	(+500)	(+1,100)	(+2,200)	(+3,300)	(+31,208)
		57,532円	58,132円	59,232円	60,332円	88,240円

- ※ 下段カッコ内は、現行税率との差
- ※ 「子ども分含む」は、子ども・子育て支援金分の標準保険料率（所得割：0.27%、均等割1,719円、18歳以上均等割113円）を加算した額
- ※ 医療分・後期高齢者支援金等分・介護分の内訳は次ページ【参考1】のとお

6 モデル世帯による保険税試算額

	令和7年度	令和8年度試算(子ども分含む、下段は現行税率との差)				
		+1%	+2%	+4%	+6%	標準保険料率 (仮算定)
夫婦2人 子2人	451,500円	467,900円	472,400円	481,700円	490,500円	653,200円
		(+16,400)	(+20,900)	(+30,200)	(+39,000)	(+201,700)
夫婦	80,900円	84,700円	85,500円	87,200円	88,700円	121,000円
		(+3,800)	(+4,600)	(+6,300)	(+7,800)	(+40,100)
単身	22,900円	23,900円	24,200円	24,600円	25,100円	36,500円
		(+1,000)	(+1,300)	(+1,700)	(+2,200)	(+13,600)

- ※ モデル世帯の詳細は、次ページ【参考2】のとお
- ※ 子ども・子育て支援金分は標準保険料率で計算

7 令和8年度赤字繰入見込額

単位:千円					
	令和7年度据置	+1%	+2%	+4%	+6%
保険税収入見込	2,629,364	2,653,480	2,675,572	2,718,462	2,761,752
法定外繰入見込	1,222,279	1,198,163	1,176,071	1,133,181	1,089,891
		(Δ24,116)	(Δ46,208)	(Δ89,098)	(Δ132,388)

- ※ 下段カッコ内は、据置の場合との差

8 参考：所得による均等割軽減対象者の割合

■ 令和7年11月末現在の保険税賦課集計より、軽減対象者数

	保険税対象 全世帯数	軽減なしの世帯	7割軽減 対象世帯	5割軽減 対象世帯	2割軽減 対象世帯
全体	19,123世帯	9,921世帯 51.9%	5,622世帯 29.4%	1,825世帯 9.5%	1,755世帯 9.2%
うち未就学児の いる世帯	330世帯	165世帯 50.0%	87世帯 26.4%	45世帯 13.6%	33世帯 10.0%

【参考1】標準保険料率、現行税率と令和7年度の想定税率の詳細

		令和7年度	令和8年度				
			+1%	+2%	+4%	+6%	標準保険料率 (仮算定)
所得割	医療分	6.16%	6.22% (+0.06)	6.28% (+0.12)	6.41% (+0.25)	6.53% (+0.37)	7.83% (+1.61)
	後期分	2.00%	2.02% (+0.02)	2.04% (+0.04)	2.08% (+0.06)	2.12% (+0.12)	2.97% (+0.97)
	介護分	1.78%	1.80% (+0.72)	1.82% (+0.10)	1.85% (+0.10)	1.89% (+0.77)	2.63% (0.85)
	子ども分						0.27%
	計	9.94%	10.04% (+0.10)	10.14% (+0.20)	10.34% (+0.40)	10.54% (+0.60)	13.43% (+3.49)
均等割	医療分	30,200円	30,500円 (+300)	30,800円 (+600)	31,400円 (+1,200)	32,000円 (+1,800)	48,807円 (+18,607)
	後期分	12,400円	12,500円 (+100)	12,600円 (+200)	12,900円 (+500)	13,100円 (+700)	18,388円 (+5,988)
	介護分	12,600円	12,700円 (+100)	12,900円 (+300)	13,100円 (+500)	13,400円 (+800)	19,213円 (+6,613)
	子ども分					均等割：1,719円 18歳以上均等割：113円	
	計	55,200円	55,700円 (+500)	56,300円 (+1,100)	57,400円 (+2,200)	58,500円 (+3,200)	86,240円 (+31,040)

※ 下段カッコ内は、現行税率との差

【参考2】モデルケースの世帯構成の詳細

- 夫婦2人子2人……… 世帯収入:給与500万円(世帯主・40歳以上)、子2人未就学児
介護分対象1人
- 夫婦……… 世帯収入:年金200万円・80万円(夫婦とも65～74歳)
- 单身……… 給与収入100万円、介護分対象者なし、世帯所得により5割軽減